



坂町道徳作文コンクール入賞者決定

町内在住の小学5年生から中学3年生を対象に、「道徳」に関する作文を募集したところ、多数の応募があり、厳正なる審査の結果、入賞者が決定しました。今後とも、道徳心の向上に心がけ、地域・国際社会に貢献できる主体性のある「坂町っ子」となれますよう期待します。なお、特選作品の本文を順次掲載します。道徳について、ご家族で話し合っていたり機会になればと思います。

特選（5作品）	入選作品（13作品）	努力賞（6作品）
小学校5年の部 末田 直也（横浜小） 小学校6年の部 奥川 裕陽（小屋浦小） 中学校1年の部 坂本 優羽（坂中） 中学校2年の部 大西 凌平（坂中） 中学校3年の部 小鷹狩 秀綱（坂中）	小学校5年の部 谷本 和花（小屋浦小） 小学校6年の部 小池 悠翔（横浜小） 中学校1年の部 灘 翔真（坂中） 藤井 清太（坂中）	中学校2年の部 上原 莉愛（坂中） 高田 祐羽（坂中） 児玉 希佳（坂中） 中学校3年の部 千崎 結野（坂中） 松本 結香（坂中） 河崎 心花（坂中） 河野 瑚々菜（坂中）

特選作品 坂中学校1年 坂本 優羽

もっと友情について考えるべきだ

私は、友情について深く知るべきだと考える。そう思うようになったのは、バレーボールチームでの経験を通して、仲間とのかかわりの中で「友情とは何か」について考えるようになったからである。

小学6年生のころ、バレーボールチームに入ったとき、私はチームメイトとうまくなじめていなかった。周りの子は明るく活発で、もうほとんど出来上がった輪の中で、楽しそうに話をしていたが、私はそこに入っていくのが怖かった。最低限の会話はしていたが、心の距離は埋まらず、自分が受け入れられているのか

わからなくなる日もあった。そんなある日の練習、私は連続してサーブミスをし、チームの雰囲気悪くしてしまった。申し訳なさとしりて頭が真っ白になり、声も出ずに、ただ下を向いていた。そのとき、コーチがベンチから大きな声でこう言うてくださった。『独りじゃないぞ。』もちろん、周りもミスをしていて、私に向かっている。言うてくださったみたいだ。思えた。そして気が付いた。ずっと独りだと思い込んでしまっていたけれど、本当はそうじゃなかった。練習中も試合中も私の周りには仲間がいて支えてくれていたのだ。コーチの言葉は、私の心の中の扉を少し開いてくれた。それから私は、少しずつ周りと話すように心がけた。

中学生になり、私はバレーボール部に入部した。最初は、またなじめなかったらどうしようと不安だったが、部活は私が思っていたよりも温かかった。特に先輩たちは、1年生みんなの名前を覚えて、積極的に話しかけてくれた。技術的なことも練習のコツも、一つ一つ丁寧に教えてくれた。『大丈夫、一緒にやろう。』と声をかけてくれた。そうした言葉や行動で救われるうちに、私は自然と部活の中で笑えるようになった。そこで、私は友情とは何かを自分なりに考えるようになった。友情とは、相手を思いやり、そっと寄り添うことができる関係である。仲が良いだけでなく、困っている時、迷っている時に手を差し伸べられるか、いけないことをしていたら注意できるか、それこそが友情だと思う。そしてそれは言葉だけではなく、行動にも表れるものだ。今の時代では、SNSな



坂町介護保険だより

介護・認知症予防シリーズ

介護保険ってなに？①～からだや状況に変化が起きたら～

皆さんは、「最近、よう転ぶんよ」「日中はひとりで不安だわ…」「お父さん、何回も同じこと聞きよるね」など、気になることや不安はありませんか？

介護保険は、そんな『からだ、こころ、状況に変化』があり、『何らかのサポートが必要になったとき』に利用できる制度です。

介護保険を利用するには、**必ず申請が必要です**。「介護保険を使ってサポート（介護サービス）を受けたい」と思ったら、まず申請の流れを確認してみましょう。

申請前にすること	
① 本人の同意を得る。	本人の思いを尊重する必要があります。 ※同意がなくても、申請できる場合があります。
② 主治医に相談し、了承を得る。	『主治医意見書』を作成してもらうため、相談しましょう。 ※主治医がいない場合は、まず医療機関を受診しましょう。

申請から認定まで	
① 相談	・在宅生活の場合…役場保険健康課または坂町地域包括支援センター ・入院中の場合…病院スタッフ（看護師や相談員など）
② 申請	申請場所…役場保険健康課、坂町地域包括支援センター
③ 認定調査	聞き取り調査を自宅または入院先で行う。
④ 主治医意見書の依頼	役場保険健康課から主治医に『主治医意見書』を依頼する。 ※申請者の手続きはありません。
⑤ 審査会	審査会を開き、③④の結果をもとに介護度などを決定する。
⑥ 結果通知	申請から1か月半程度で結果が届く。

身体機能や認知機能の低下を防ぐには、“早く気づき、適切な対応をすること”が大切です。「まず相談だけ」でも構いません。遠慮なくご相談ください。

問合せ 役場保険健康課 ☎820-1504 坂町地域包括支援センター ☎885-3701

坂町公式LINEでできること 議会中継・議会だより

坂町公式LINEから「議会中継」や「議会だより」を見ることができます。今月は、12月4日（木）及び5日（金）に議会定例会が開催されます。ぜひ、坂町公式LINEから議会中継をご覧ください。

- 「基本情報」のタブを選びます。
- 「坂町議会」を選びます。
- トーク画面に表示される「議会中継」を選びます。
- 「議会だより」を選ぶと、「坂町議会だより」をご覧いただけます。

